

平成 27 年度 第 12 回中仙道少年軟式野球交流大会実施要領

◆参加チーム (中仙道沿線市区順)

晴海アポローズ (中央区)
中央バンディーズ (中央区)
お茶の水スリーアローズ (千代田区)
文京ファミリーズ (文京区)
西千タイガース (文京区)
ホワイトユニオンズ (豊島区)
桐ヶ丘キラーズ (北区)
城北メッツ (北区)
ジュニアホークス (板橋区)
オール中台 (板橋区)
仲宿イーグルス (板橋区)
仲蓮根ジュニア (板橋区)
笹目東イーグルス (戸田市)
戸二小ジャガーズ (戸田市)
南町サザンクロス (蕨市)
西川口タイガーズ (川口市)
川口ビッグスターズ (川口市)
青北サンクス (川口市)
春岡スターズ (さいたま市)
大宮フレンド (さいたま市)

◆クラス

小学 6 年生以下 (必ず 6 年生が含まれること) のチーム。
原則として、単独チームであること。

◆試合方法

トーナメント方式として、全チームの試合回数が 2 回以上となるよう一回戦等で敗退したチームによるトーナメント戦 (特別戦) を併せて実施する。
試合は、自主対戦方式 (練習試合同様、互いのチームが連絡を取り合い、日時・会場を決めて実施) とする。
ただし、決勝戦等は、事務局が日時・会場等を調整し、当該チームへ通知する。

◆大会期間

平成 27 年 9 月 12 日 (土) ~ 11 月 29 日 (日) の期間とする (最長期間、この間に終了)。
※各試合はトーナメント表に記載の「実施目標日」を目標に実施する。

◆会場

参加チームが確保しているグラウンドを使用する。

ただし、本戦決勝戦等は、事務局が用意する。

また、大会期間中に事務局が用意したグラウンドを使用することができる。

◆抽選会、開会宣言、閉会式等

抽選会は、複数の参加チームにより厳正に行う。

⇒抽選後、ホームページへ掲示しますのでご確認ください。

開会式は実施せず、最も早く実施される試合の開始に合わせて開会宣言を行う。

決勝戦終了後、表彰式及び閉会式を行う。

【抽選手順】

①トーナメント表を10チームずつの2山(A山、B山)に分ける(合計20チーム参加)

②参加数の多い板橋区4チームを2つの山の両端になるよう抽選を行う。

③2チーム以上参加の市区は一回戦で同一市区チームと対戦することがないようにA山、B山に分ける抽選を行う。

④次にA山のグループの抽選、B山のグループの抽選をそれぞれ行う。

⑤残ったチームの抽選を行う。

◆大会参加費

1チーム：4,000円(各賞、会場、事務等の大会運営に支出)

納付方法は、周知メール参照

◆表彰

《団体表彰》

優勝チーム：優勝旗(若鷹旗)、優勝カップ(中仙道杯)、優勝盾、賞状

※優勝旗は複数の交流大会持ち回り、優勝カップは中仙道杯(複数クラス等)持ち回りです。

準優勝チーム：準優勝盾、賞状

第三位チーム、第四位チーム：盾、賞状

特別戦勝利チーム：特別賞盾、賞状

特別戦第二位チーム：盾、賞状

《個人表彰》

成績上位チームからベスト9を選出：詳細は別途調整。

◆連絡方法

大会の連絡及びチーム間の試合日程の調整等は、原則として電子メール及び携帯電話を使用するため、電子メールアドレス及び携帯電話番号を参加チームで情報共有しますの

で、ご承知ください。

情報共有された電子メールアドレス等は、大会の運営及び参加チーム間の交流以外に使用されないよう取扱いに十分ご注意願います。

《注：確認》⇒ 電子メールアドレス等の情報共有に支障があるチームは、指定日時までに、その旨を事務局までご連絡（返信）願います。ご連絡がない場合は、ご承諾頂いたものとさせていただきます。

◆大会の進め方

- ①抽選終了後、事務局はホームページにトーナメント表（確定版）を掲示する。
- ②トーナメント表の対戦相手へ連絡し試合日程・会場を連絡し決定する（雨の場合等に備えて予備日程も打ち合わせください）。
- ③試合日時・会場を事務局（文末の連絡先）へ電子メールで連絡する。
- ④事務局はトーナメント表へ試合予定を入力しホームページに掲示する。
- ⑤試合を実施する（ベース、ラインカー等の試合用具は両チーム協力して準備ください）。
- ⑥勝利チームは、試合結果をホームページに掲示されている「記録票」へ記載し、事務局へ FAX または電子メール（PDF 添付）で送付する（記録表を撮影しての送付は不可です）。
- ⑦事務局はトーナメント表へ試合結果を入力しホームページに掲示する。
- ⑧本戦準決勝戦・決勝戦、特別戦決勝戦は事務局が日程を通知し実施する。

※ホームページの更新は、上記③または⑥の連絡を受けてから 1～2 日が目安です。

◆大会ルール（ローカルルール関係）

①試合時間

80 分 7 回戦

※審判団は時間管理をお願いします。

※原則として、いわゆる「勝ち逃げ」は適用しませんが、そのためには試合会場の使用時間も考慮しなければなりませんので、時間に余裕がない場合は、両チーム協議の上、試合時間等の調整をお願いします。

②延長戦

特別延長戦（0 アウト満塁、継続打順）を原則として 1 回行い、それでも決着がつかない場合は、最終回の選手 9 人によるジャンケン等で決する（決勝戦を除く）。

③コールドゲーム等

コールドゲームは、4 回 10 点、5 回 7 点とする。

雨天等の場合、3 回を終了した場合、試合は成立したものとする。

④ 審判

- ・原則としてセルフジャッジによるチーム審判制（両チーム2名ずつ）
- ・主審は審判団の互選による。
- ・必要に応じ事務局及び参加チームからの審判派遣を行う（事務局から派遣依頼があった場合はご協力をお願いいたします。）。

⑤ グラウンドルール

試合開始前に審判団及び両チーム監督で確認する。

⑥ 特別ルール

- ・選手に代わってユニホームを着用した監督・コーチ（30、29、28に限る）によるランナーコーチを認める。
- ・ベンチに入るコーチ、マネージャー等の人数に制限を設けない。
- ・交流大会の趣旨を理解し、相手チームのファインプレーも称える等交流試合に相応しい試合を行う。

⑦ 使用球種

ケンコーC球（各試合毎に1チーム2球用意、練習試合と同様）

【重要】本大会の運営原則

- ・本大会の運営は、役員会の下、構成員の無償の協力によって運営する。
- ・大会ルールは、2015年度公認野球規則を原則とし、ローカルルールを優先する。
- ・参加チーム及び審判は、雷等に十分注意して、安全に試合運営すること。
- ・参加チームは保険加入することとし、大会中の怪我及び事故等について、主催者（大会）は、一切の責任を負わない。

《連絡先》

中仙道少年軟式野球交流大会 事務局

周知メール参照